

私のおすすめ

◎このコーナーでは、子育てや障害、認知症・介護当事者の目線から、普段の暮らしに役立つ「おすすめ」なものを紹介します。

「横浜人形の家」へ行ってみませんか？

一段と寒さが増し、冬も本番になってきました。寒くても、ちょっとお出かけしたいなーと、思ったそんな時におススメのスポットをご紹介します。

◆横浜人形の家とは？

「横浜人形の家」は、たくさんの人形たちに出会える人形の専門博物館です。

人形専門の展示施設としては、100カ国以上、1万点以上の人形を収蔵する国内唯一の施設であり、人形およびその資料類を通じて、世界の民俗、風習、歴史、文化等に触れる機会を利用者に提供できる貴重な施設となっています。

収蔵品の中には、昭和30年に人間国宝に選ばれた平田郷陽をはじめ、同じく人間国宝の鹿児島寿蔵、堀柳女などの作品も複数所蔵しています。これらの人形の展示に、昨今注目を集めるフィギュアやキャラクター・トイ、アニメなどの、いわゆる「クールジャパン」と呼ばれる“新しい人形文化”の視点も取り入れ、「観る」「学ぶ」「楽しむ」を来館者の方々と共有できる施設となれるよう、取り組んでいっています。

今回は、障害者にも楽しめるようさまざまな工夫をしている、横浜人形を家の楽しみ方をご紹介します。



スタッフと皆さんと車いすで館内見学

◆子ども目線が、車いす目線

まず、注目すべきは人形の展示方法。たくさん子どもたちが来館する横浜人形の家では、子どもの目線の高さを意識した展示になっています。そのため、車いすを利用している人たちにも、ちょうど良い目線の高さで鑑賞することができる展示となっています。

その他にも、世界の人形を触ったり、動かしたりしながら体験することのできるコーナーや、音声で作品を紹介するコーナーなどがあり、見て・聞いて・触って、さまざまな感覚を使って楽しむことができます。

障害や年齢、性別を気にせず、誰もが、この施設の

今月は

⇒ (N)神奈川県障害者自立生活支援センター

がお伝えします！

通称 KILC (キルク)。1997年4月設立。障害者の自立生活を目指してピアカウンセリング（障害者による相談事業）や各種情報提供、障害者施策の研究・提言など障害当事者の目線で共生社会の実現を目指した活動を展開。現在、厚木・平塚等4カ所の事業所で活動中。

〈連絡先〉〔法人本部〕〒243-0035 厚木市愛甲1-7-6

☎046-247-7503 FAX 046-247-7508

🌐 <http://www.kilc.org> 📧 info@kilc.org



中で充実した時間を過ごすことができるのではないのでしょうか。

◆安心して遊びに行ける

平成30年10月、横浜人形の家スタッフの方々が、障害者理解促進コーディネイト研修（県委託事業として当法人が実施）を受講されました。

研修では、誰もが楽しめる施設を目指して、スタッフの方々が積極的に参加されている様子が印象的でした。



視覚障害のある方へ伝わりやすい説明を研修中

ホスピタリティあふれるスタッフの方々に迎えられ館内を見学すれば、「あの人形に会いに行きたい！」という、お気に入りの人形が見つかるかも。

今度のお休みに遊びに行ってみてはいかがでしょうか？

インフォメーション

■横浜人形の家

🌐 <http://www.doll-museum.jp/> ☎045-671-9361

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始

〈イベント情報〉

企画展：ひつじのショー

ショーがYOKOHAMAにやってきた！（～1/27）

展示：初音ミク フィギュア展（～1/31）